

topic
1大学院1年 石塚 真菜さん、北爪 鈴夏さんの共同作品が、
第6回エイブル空間デザインコンペティションで入賞！

東京デザインウィークで展示されます

第6回エイブル空間デザインコンペティションにて、大学院住居学専攻修士1年 石塚 真菜さん（宮研究室）と北爪 鈴夏さん（篠原研究室）がファイナリストに選ばれ、10/24(土)から明治神宮外苑絵画館前で開催される東京デザインウィーク2015内のクリエイティブライフ展会場にて、実寸大でのワンルーム居住空間の提案を行います。

TOKYO DESIGN WEEK 2015

世界中から優れた生活デザインとアートが集まる国際的なクリエイティブイベントです。今年度は、過去最多となる20以上のコンテンツで開催します。

開催期間

前期 | 10月24日(土)~10月28日(水)

後期 | 10月30日(金)~11月3日(火・祝)

時間

11:00-21:00 ※最終日は20:00まで

会場

明治神宮外苑絵画館前

〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘町2-3

受賞作品

部屋と紡ぐ

今年度の東京デザインウィークイベントテーマは「インタラクティブ」です。この作品は、テーマである「インタラクティブ」に対し、住む人と部屋とが互いに与え合う関係を築ける部屋を提案しています。土間・棚・島の3つの要素が、より住む人と部屋との関わり合いをうみ、住み手の成長に伴い、部屋が思いがけない答えを返してくれるような空間を提案します。お時間のある方は足を運んでみてください。



宮晶子准教授が「食堂の壁」にて、
GOOD DESIGN AWARD を受賞！
受賞作品展が下記日程で開催されます

topic
2

GOOD DESIGN EXHIBITION 2015

2015年度グッドデザイン賞受賞展

開催期間

10月30日(金)~11月4日(水)

時間

11:00-20:00

※初日13:00から 最終日17:30まで 入場は閉館30分前まで

会場

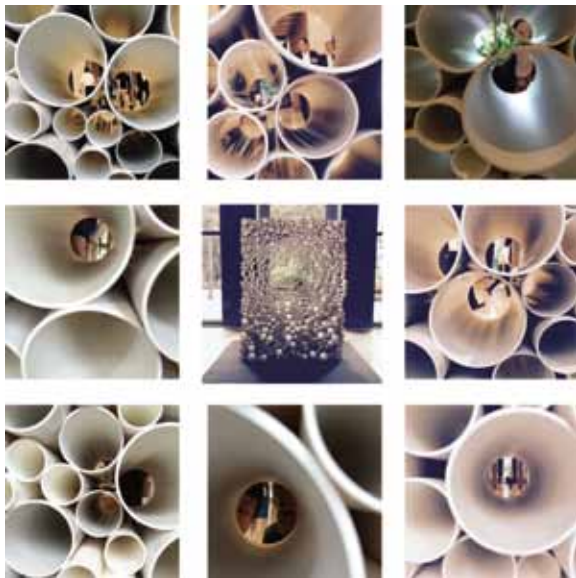
東京ミッドタウン

〒107-0052 東京都港区赤坂9-7-1

入場料

1,000円 (一部入場料不要エリア有)

新宿クリエイターズフェスタ 2015 学生アートコンペティション空間デザイン部門にて 大学院住居学専攻 宮晶子研究室が入選！



例年新宿区が主催するアートの祭典のなかでも、建築大学が多く出展する空間デザイン部門にて、「パラレルチューブ」が入選しました。

作品について

「デザイン×未来」という今年度のテーマに対して、私たちは、此処にしかない場所を映し出すことで、身体と場所と時間をつなぐ「可能性の断片」を見つめる親密な目を街の中に引き出すためのデザインを提案しました。塩ビ管の組み合わせによって現れた壁は、見る角度により表情を変え、あるときは風景を溶かすように、あるときは向こう側に在る景色を切り取るように、私たちの意識に迫ってきます。SNSなど、様々な知識や利便を簡単に手に入れることができるようになったいま、頭の中で考えていることと、自分のいる場所が離れていることが増えているように思います。自分の身体を使って実際に見たり、触ったりすること、また、自分のいる場所を敏感に感じとることで、未来が身近なところで少しずつ広がってゆくのではないかと考えています。

展示期間中には、作品を覗くことで気づきが生まれる瞬間を実際に目にすることも出来ました。作品を見て下さった方と直接お話し出来る機会は貴重な経験となりました。

作品の一部は、現在、研究室前に飾ってあるので、この機会にぜひご覧になってみて下さい。お手伝い頂いた皆様、ありがとうございました。

宮晶子研究室一同

建築上越トークインに住居学科学生17名が参加しました

建築トークイン上越は今年で7回目を迎える全国の建築学生が集まるディスカッションイベントです。四大学（早稲田、法政、横浜国立、日本女子）の学生が合同で小学校をリノベーションした月影の郷という宿泊施設を拠点に、上越で毎年開催されています。今年度、日本女子大学からは17名が参加しました。

今年は、上越市直江津駅付近の「直江津商店街」について考え、ディスカッションを行いました。地域に対して開かれている商店街という場は、地元住民の生活や賑わいの拠点となる可能性を持っています。今回のトークイン上越を通して「地方に暮らす」という事の豊かさ・地域の個性について再確認することを目的としていました。

また、基調講演には、福岡県いわき市小名浜のオルタナティブスペース「UDOK.」設立者小松理度氏が講演をしてくださりました。「UDOK.」とは、昼間の生業を「晴耕」、生業が終わった夜や休日などを「雨読」と考え、その雨読時間を活用し、創作活動やイベント企画などをしようというコンセプトのもと、2011年5月、福島県いわき市小名浜に誕生したオルタナティブスペースです。

班ごとに直江津商店街を敷地調査し、地方商店街の現状を自分の目で確かめ、地域の人気が気づかなかった魅力や可能性を発見し、商店街再生のきっかけを提案しました。



「月影の郷」



ディスカッションの様子

参加大学

日本大学・工学院大学・長岡造形大学・
東京理科大学・東京大学・東京藝術大学・
東北芸術工科大学・日本女子大学・
法政大学・同志社大学・金沢工芸大学

参加講師

今村雅樹（日本大学）、木下庸子（工学院大学）、川口とし子（長岡造形大学）、坂牛卓（東京理科大学）、高橋真（MTA）、高橋てい一（大阪芸術大学）、千葉学（東京大学）、トム・ヘネガン（東京藝術大学）、西澤高男（東北芸術工科大学）、原高政（東北芸術工科大学）、宮晶子（日本女子大学）、安原幹（東京理科大学）、山代悟（Buildinglandscape）、渡辺 真理（法政大学）

敬称略、アイウエオ順